

質問 4

平成 2 2 年度の住民税の課税はありましたか。

あてはまる番号に○をつけ、  
1 に○をつけた方は金額も記入してください。

1 課税あり



--	--	--	--

万

--

千円

千 百 十 一

金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。

2 課税なし

※ 住民税は、道府県（都）民税と市町村（区）民税の合計です。

不動産譲渡にかかる住民税は、除いてください。

【参考書類】

- \* 平成 2 2 年度 給与所得等に係る市町村（区）民税・道府県（都）民税  
特別徴収額の決定・変更通知書
- \* 平成 2 2 年度 市町村（区）民税・道府県（都）民税  
納税決定・納税通知書



質問5

平成21年分の社会保険料の支払いはありましたか。

医療保険（短期掛金）・年金保険（長期掛金）・介護保険・その他（雇用保険等）のうち、ひとつでも支払いのあったときには、1に〇をつけ、支払った金額も記入してください。ひとつも支払いがなかったときには、2に〇をつけてください。

※ 保険料は、実際に支払った方が記入してください。

1 支払いあり

2 支払いなし

（支払いのない方は、14ページにお進みください。）

● 昨年1年間に支払った社会保険料の総額を記入してください。

記入のしかたは、11ページの上段「総額」より「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。

社会保険料の総額

千 百 十 一 万 千円

金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。

● 支払った保険料の内訳を記入してください。

記入のしかたは、11ページの下段「内訳」より「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。

内 訳

医療保険 (短期掛金) 千 百 十 一 万 千円

年金保険 (長期掛金) 千 百 十 一 万 千円

介護保険 千 百 十 一 万 千円

その他 (雇用保険等) 千 百 十 一 万 千円

金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。

# 【記入のしかた】

## 給与所得者の方

## 給与所得者以外の方

下の書類をお持ちですか。複数お持ちの方は1つを選んでください。

下の書類をお持ちですか。複数お持ちの方は1つを選んでください。

持っている方

源泉徴収票 [原本又は写し]  
⇒ 12ページ①参照

確定申告書 [控]  
⇒ 13ページ②参照

住民税の納税通知書  
⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 下の方法より内訳を計算してから、内訳の合計を総額に記入してください。

持っている方

確定申告書 [控]  
⇒ 13ページ②参照

住民税の納税通知書  
⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 下の方法より内訳を計算してから、内訳の合計を総額に記入してください。

給与明細書を参考に、下の計算をしてください。

〔給与から天引きされていない方は、右の「給与所得者以外の方」から選んでください。〕

どの方法で納めましたか。

1年分を持っている方

⇒ 月々（ボーナス分含む）の明細書から社会保険料の内訳の保険ごとに金額を1年分足し上げてください。

口座振替 又は 納付書（普通徴収）で納付された方

⇒ 納入（税）通知書又は各納付書から、国民健康保険料（税）、国民年金保険料、介護保険料の1年分の金額を記入してください。

1年分はないが、1か月分を持っている方

⇒ 総額のわかる方は、12ページの計算式Aにあてはめて計算してください。

⇒ 総額のわからない方は、12ページの計算式Bにあてはめて計算してください。

公的年金から天引き（特別徴収）で納付された方

⇒ 年金振込通知書等から、医療保険料、介護保険料の1年分の金額を計算してください。  
(13ページ③参照)

総額

内訳

- 【注意】
- ・ 昨年、年の途中で支払い方法を変更された方（例：納付書から給与天引きに変更）は、それぞれで支払った保険料の合計を記入してください。
  - ・ 40歳以上の方で、医療保険と介護保険の区別ができない場合は、医療保険にまとめて記入してください。
  - ・ 「厚生年金基金」の支払いは年金保険に含めますが、「国民年金基金」、「農業者年金」の支払いは、14ページの質問7「企業年金・個人年金等」に含めてください。

